

「品質管理レビュー事例解説集」に関するアンケート結果

2018年11月

I 目的

次年度の「品質管理レビュー事例解説集」（以下「本解説集」という。）の作成の参考とするため

II 方法

・回答は、協会 Web サイト

III 提出期間

2018年7月28日から2018年8月31日まで

IV 対象及び回答数

	発送数	回答数	回答率(%)
上場企業（監査役等）	3,713	2	0.1
CPA 社外役員	621	4	0.6
機関投資家	851	0	0.0
レビュー対象監査事務所	185	34	18.4
合計	5,370	40	0.7

V 総評

本解説集の公表及びアンケート調査方法が協会 Web サイトのみであったこともあり、回答数は40件にとどまった。また、本解説集を「品質管理レビューの概要」と併せて読むことで、より理解が深まるとの意見も複数寄せられた。

2018年度については、本解説集の公表時期を早め、印刷物として「品質管理レビューの概要」とともに配布することも検討する。

VI アンケート項目

Q 1 全体を通して、「本解説集」の記載内容は分かりやすいと思われたでしょうか。

(共通質問項目)

選択肢	上場企業 (監査役等)	CPA 社外役員	レビュー対象 監査事務所
① 分かりやすい	1	2	27
② 分かりにくい	0	0	1
③ どちらともいえない	1	2	6
合計	2	4	34

Q 1について「分かりやすい」と回答した監査役等の割合は50.0%（2名中1名）、CPA 社外役員の割合は50.0%（4名中2名）で、レビュー対象監査事務所の割合は79.4%（34名中27名）であった。

Q 2 「本解説集」の記載のうち、特に、分かりやすいと思われた項目及び分かりにくいと思われた項目は何ですか。該当する項目を選択してください。（複数選択可）

(共通質問項目)

選択肢	上場企業 (監査役等)		CPA 社外役員		レビュー対象 監査事務所	
	分かり やすい	分かり にくい	分かり やすい	分かり にくい	分かり やすい	分かり にくい
I. 品質管理レビューの結果	2	0	2	0	27	0
II. 品質管理レビューの結論の解説	2	0	2	1	25	5
III. 品質管理レビュー結果の概要	2	0	3	0	27	3
IV. 改善勧告事例 1. 限定事項の事例【事例1～事例2】	1	1	1	1	26	3
IV. 改善勧告事例 2. 監査事務所の改善勧告事項の事例【事例3～6】	1	1	1	1	26	3
IV. 改善勧告事例 3. 監査業務の改善勧告事項の事例【事例7～33】	1	1	1	1	27	4
合 計	9	3	10	4	158	18

コメント例 (監査役等)	
1	事例に関しては、抽象的に記載されているため、雰囲気は理解できても、監査手続等が具体的にどの程度不十分であったのか、曖昧な理解しか出来なかった。
コメント例 (レビュー対象監査事務所)	
1	専門用語については注釈が付されていること、また、図表が多く用いられていることがとても分かりやすい点だと感じた。また、改善勧告事例については、どのような観点で品質管理レビューが行われているかについて「品質管理レビューのポイント」に記載されている点も、特に分かりやすいと感じた。
2	「改善勧告に対する対応状況」として何が不足していたか、より直接的に記載されているため、わかりやすいと感じた。他方、事例を絞っている関係もあるのではないかと推測するが、「リスク評価とリスク対応」の記載がかなり薄いと感じられた。
3	本報告の主眼が監査役等とのコミュニケーション等の理解の一助とあるが、だとすれば、前段の説明等はわかりやすいものの、事例等に関しては専門用語が多く、かつ抽象的であることから、難しい点があると思う。

Q 3 全体を通して、「本解説集」は、品質管理レビュー制度の概要と結果の理解に当たり、参考となりましたか。

選択肢	上場企業 (監査役等)	CPA 社外役員	レビュー対象 監査事務所
①参考になった	2	4	29
②参考にならなかった	0	0	1
③どちらともいえない	0	0	4
合計	2	4	34

Q 4 品質管理レビュー制度の概要と結果の理解に当たり、特に参考になった項目は何ですか。
該当する項目を選択してください。(複数選択可) (共通質問項目)

選択肢	上場企業 (監査役等)	CPA 社外役員	レビュー対象 監査事務所
I. 品質管理レビューの結果	2	0	9
II. 品質管理レビューの結論の解説	2	1	14
III. 品質管理レビュー結果の概要	2	2	14
IV. 改善勧告事例 1. 限定事項の事例【事例1～事例2】	1	2	23
IV. 改善勧告事例 2. 監査事務所の改善勧告事項の事例【事例3～6】	1	3	26
IV. 改善勧告事例 3. 監査業務の改善勧告事項の事例【事例7～33】	1	2	26
合計	9	10	112

Q 4 に対して、寄せられた主なコメントは、以下のとおりである。

	コメント例 (レビュー対象監査事務所)
1	改善勧告の対応状況を追加されたことで、監査事務所側はどのように改善をすればよいか分かりやすくなったと思う。
2	特に改善勧告事例において、どのような失敗が発生する可能性があるのかについて具体的な失敗事例が記載されているため、担当する監査業務において、同様の失敗をしないための工夫を考える良い機会になった。
3	レビュー結果の概要において、業界全体としてどのような結果になっているのか(平均いくつの改善勧告事項が出されているかなど)の概要を把握することができ、当法人の結果のみならず全体の趨勢を理解することができた。また、併せて、改善勧告事例を読むことにより、具体的な勧告事例を知ることができるので、法人及び自分自身の今後の監査業務に役立てることができる。

Q5 「本解説集」について、改善すべき点等、ご意見、ご要望があればご記載願います。（共通質問項目）

上場企業（監査役等）から1件、CPA 社外役員から1件、レビュー対象監査事務所から18件の意見、要望があった。

寄せられた意見・要望は、2018年度の「品質管理レビュー事例解説集」の作成の参考とする。

主な意見・要望は、以下のとおり。

コメント例（監査役等）	
1	改善勧告事例については、事案の内容並びに発見された不備等について、もう少し具体的な記述が欲しかった。
コメント例（CPA 社外役員）	
1	本解説書を見る方の対象をどう考えるかによるが、会計士でない企業の役員の方も対象とすれば、取り付きやすく、分かりやすく、デザインも含め検討する必要があるように思う。
コメント例（レビュー対象監査事務所）	
1	全体的に分かりやすくなったと思う。 気になった点は、「改善勧告事項」の記載に関して、監査人であれば状況やポイントが理解できるが、市場関係者や監査役等にとっては、事例をもっと具体的に記載したほうがわかりやすいのではと思う。
2	全体として理解の役に立つものであると思います。「品質管理審議会活動の概要」と「平成29年度品質管理委員会活動に関する勧告書」も読みました。あるべきレビューをするためには、レビューアーの人数の確保および教育レベルがますます大切であると思います。壁がいろいろあるとは思いますが、一つずつ達成していただきたいと思います。
3	改善勧告事例における各事例について、現状、無毒化し簡潔に記載されているため、抽象的な記載になっている。 もう少し具体的な事案の状況が分かると、担当している監査への具体的な当てはめがし易くなりますので、事例について、もう少し具体的に記載頂けるとより一層よくなると思う。

以 上